

CASE STUDY BOOK

導入事例集

リニエ藍住 様

**事業所開設に伴う
モバイル IP フォン設備導入事例**

NEW CASE

リニエ藍住 様

事業所開設に伴うモバイル IP フォン設備導入事例



事業

デイサービス、訪問介護、サービス付き高齢者向け住宅
リニエ藍住様では、地域の皆様へ看護とリハビリテーションをはじめとする様々なニーズにお応えし貢献するため、多角的な視点で事業を展開しています。

地域

近畿、四国

導入の背景

事業開設に伴い、持ち歩ける内線を検討しておられました。事務所及び利用者の居室からの内線コールをどこでも受電できるシステムがあればとのことで、アイコム製モバイル IP フォン IP200H/IP インターフォン IP200PG をご提案いたしました。

要望

- ・持ち歩ける内線が欲しい。
- ・スマートフォンだと利用用途は広がるが、セキュリティ対策も必要となりマネジメント面でも負荷がかかる。
- ・入居者様が利用しやすいインターホンのような内線電話がほしい。
- ・外線電話機としても利用したい。

効果

- ・モバイル IP フォン IP200H は SIM カードが実装でき、アイコム社の提供する専用の SIM によってご要望の持ち歩ける内線が実現できます。施設からの内線コールを IP200H にて受電・応答が可能です。
- ・IP200H は、物理ボタンがあり操作も簡単で安心して利用ができます。
- ・居室内の内線端末は、IP インターフォンでワンタッチでモバイル IP フォンを呼出すことが可能です。



スタッフ用内線子機

モバイル IP フォン IP200H

特徴：SIM カード実装で持ち歩きの利用が可能



居室内線

ダイヤル操作不要で、指定の内線を呼出すことが可能



ご利用者様のお声

訪問介護やデイサービス、高齢者住宅を運営するなかでどこでも内線通話を利用できることが条件でした。今回ご提案いただいたシステムは、内線通話だけでなく、外線電話の利用及び各居室とのインターホン機能も持ち合わせているところに魅力を感じました。スタッフ向けの内線子機は、操作が簡単で使いやすいと評判です。

公衆 PHS サービス終了に伴い、
スマートフォンの内線化を検討

公衆 PHS サービス終了に伴いスマートフォンの内線化を検討

操作性と運用面を変えずに、PHS と同じように公衆 070 でも内線でも利用したいというお客様からのご要望を解決するために、スマートフォンの内線化をご提案致しました。



課題・悩み

公衆 PHS サービス終了に伴い代替えを検討。操作性と運用面を変えずに、PHS と同じように公衆 070 でも内線でも利用したい。導入コストをできる限り抑えたい。



対策・提案

PHS サービスの終了の対策として、初期導入費用を抑えた、スマートフォンのアプリを使った内線化サービスをご提案。



効果・成果

SIM ぶるフォンサービスにより、内線番号など変更することなく、PHS と同じ操作性でスマートフォンをご利用頂いております。公衆回線 070 も継続して利用頂いており、運用面も変えることなく活用頂いております。

◎お客様情報



M 病院様

業種

病院

地域

関西・兵庫県

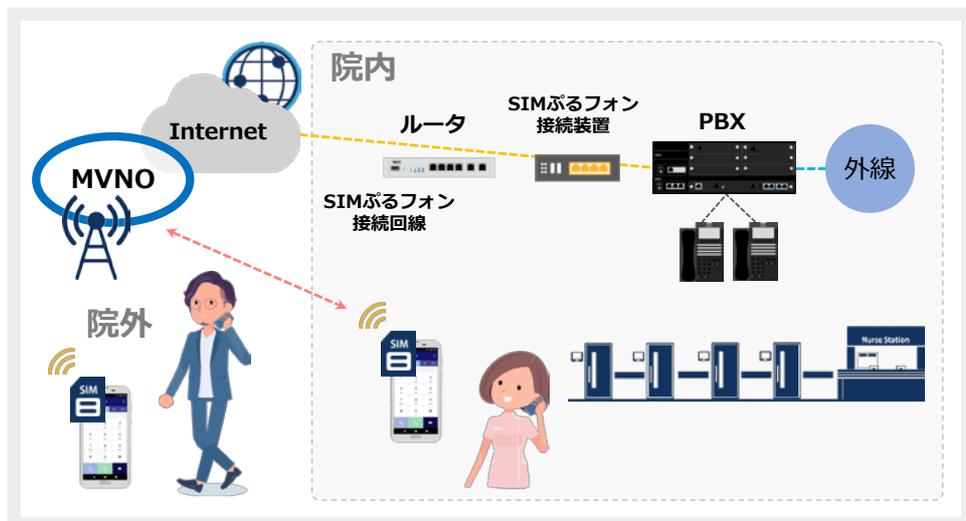
規模

約 250 床規模の病院

キーワード

#PHS サービス終了
#スマートフォンの
内線化

■ システム構成イメージ



POINT

WiFi を使わず、
キャリアデータ通信網を活用
することで、導入コスト削減
と短期間での構築を実現

キャリアデータ通信網を活用した、 スマートフォンの内線化

課題 悩み

公衆 PHS サービス終了

操作性と運用面を変えずに、PHS と同じように公衆 070 でも内線でも利用したい。
導入コストをできる限り抑えたい。

対策 提案

SIM ぷるフォンサービスのご提案

本サービスは、キャリアデータ通信網を活用したスマートフォンの内線化ソリューションです。
キャリアのデータ通信網を活用するので、月々のデータ通信料金が発生致しますが、WiFi 設置などの多額の
導入費用が不要です。導入費用を抑えたご提案と、短期間での導入の実現が可能です。
スマートフォンアプリにて内線化させており、ご利用頂いていた内線番号をそのまま引き継いでご利用頂け
ます。従来の PHS と操作性も変わりません。公衆回線 070 については、そのまま D 社の回線に番号ポータ
ビリティして頂き、継続してご利用頂いております。

効果 成果

運用は変わりません！

運用を変えることなく、スマートフォンの内線化が実現することができました。
キャリアデータ通信網内であれば、外出先、出張先でも内線が利用できることが大きなメリットと
なっております。既存の PBX を更新することなく、サービスが利用できたので導入コストを抑える
ことができました。

主な構成

- PBX
 - ・ NEC社製 SV9300 + SBC
- ネットワーク回線
 - ・ インターネット回線
- ルータ
 - ・ NEC社製 UNIVERGE IX2106
- データSIM回線
 - ・ MVO
- 端末
 - ・ SHARP SH-M08

既存の PBX をクラウド化して、
テレワークに対応！

CASE 02

既存の PBX をクラウド化して、 テレワークに対応！

オフィスの内線をテレワークに対応させたい！

というお客様からのご要望を解決するために、既存の PBX をクラウド化して
テレワークに対応できるようご提案を致しました。



課題・悩み

働き方改革と、BCT 対策のためテレワークを検討。テレワーク時の
電話対応をどうしていけば、より良い運用にできるかが課題でした。



対策・提案

既存 PBX のクラウド化をご提案。



効果・成果

テレワーク時でも、内線、外線の発着信ができるようになり、
場所にとらわれない、電話運用が可能になりました。

◎お客様情報



Q 様

業種

製造業

地域

関西・京都府

規模

従業員数：300名

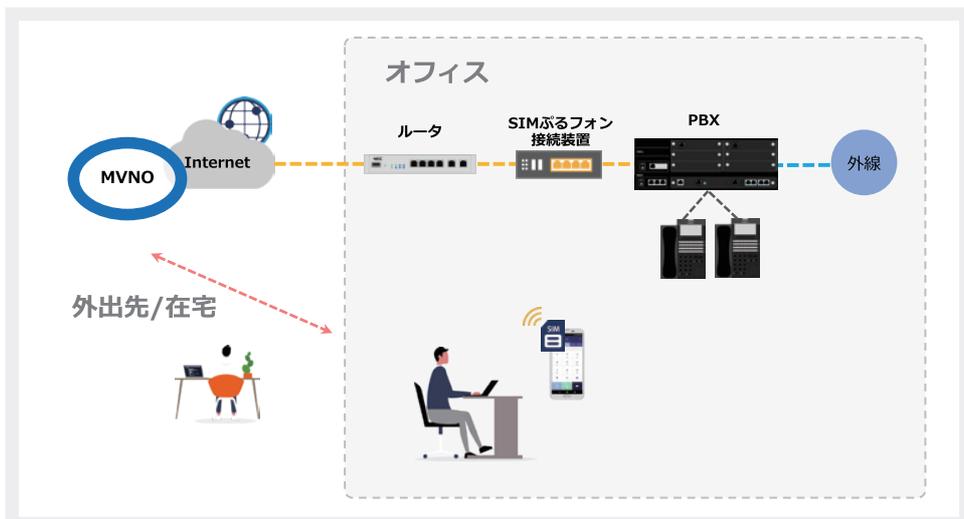
キーワード

テレワーク

スマートフォンの内線化

クラウド化

■ システム構成イメージ



POINT

既存 PBX が IP に対応！

容易にクラウド化が可能！

既存の PBX をクラウド化して テレワークに対応！

課題 悩み

テレワーク時の電話対応が課題！

どんな電話設備ならテレワークに対応できるのか、
それをするための費用は？運用は？

対策 提案

既存 PBX のクラウド化を提案

まるでクラウドサービスを利用しているかのように、場所にとらわれず、内線サービスが利用できるシステムをご提案。今回は、既存の PBX にゲートウェイを追加しクラウド化するため、導入コストも安価に抑えられる提案です。よりよい運用を目指すため、2つの選択支を利用者様向けに準備しました。

【選択肢 1】 会社で準備した SIP 内線電話機を家の LAN に接続して内線を利用する。

【選択肢 2】 BYOD で個人のスマホに内線アプリをインストールして内線を利用する。

スタッフにアンケートを実施し、必要数分の SIP 電話機と内線アプリを購入構築致しました。オフィスか家かのスタッフは、SIP 内線電話機を選択し、営業などオフィス、家、出先のスタッフはスマホ内線アプリを選択しました。

効果 成果

ウチがオフィスに！

社内においても在宅でも同じ内線番号で利用でき、操作方法も変わらないので、ストレスフリーでクラウド化できました。在宅だと、電話の転送が不便かなと思ってましたが、グループウェアやチャットを活用し、電話の転送や伝言なども、以前より時短になりました。

主な構成

■ PBX

- ・ NEC 社製 SV9300+SBC

■ 端末

- ・ SHARP SH-M08

■ ネットワーク回線

- ・ インターネット回線

■ ルータ

- ・ NEC 社製 UNIVERGE IX2106

■ データ SIM 回線

- ・ MVO

オンプレ PBX をクラウド化

CASE 03

オンプレ PBX をクラウド化

メイン施設を親局とし、その他の施設をリモート局とすることで、PBX のクラウド運用を実現



課題・悩み

- ・ PBX の運用を一元化するため、クラウド PBX を検討したい
- ・ 公衆網 PHS サービスの停波に伴い、スマホを内線化させたい



対策・提案

オンプレ PBX をクラウド化し、複数施設で PBX を共有する



効果・成果

オンプレ PBX をクラウド化し、複数の施設で PBX を共有。PBX の機能を複数の施設で共有でき、PBX の運用の一元化とコスト削減を同時に実現。

◎お客様情報



○ 病院様

業種

病院・介護福祉施設・
ディサービス

地域

関西・大阪府

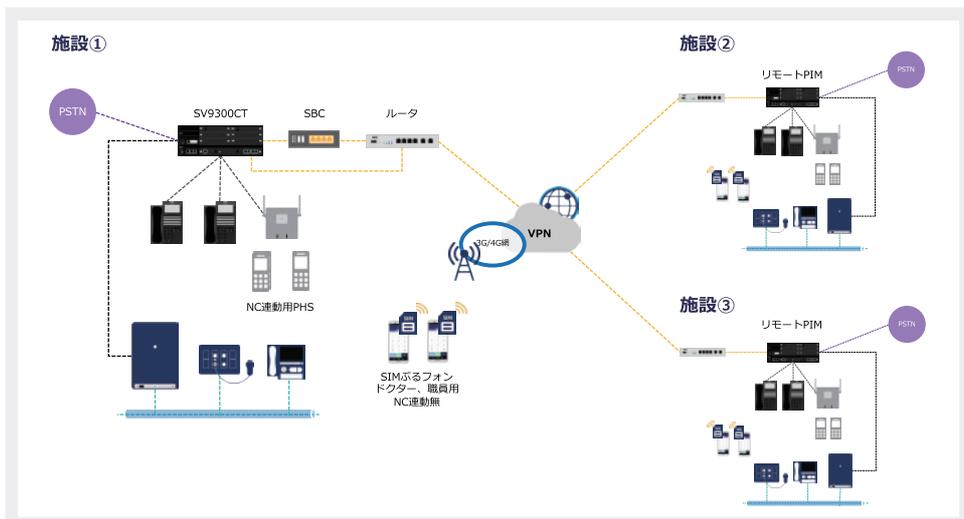
規模

—

キーワード

#PBX 更新
#クラウド化

■ システム構成イメージ



POINT

PBX を一元化することで、
機能を共有できる。

機能共有とコスト削減！

課題 悩み

- ・PBXの運用を一元化するため、クラウドPBXを検討したい
- ・スマホを内線化させたい

クラウド PBX サービスを検討してみたが、病院や介護施設では、ナースコール連動など他の設備との連動もあり断念した。

クラウド PBX サービスの導入を検討した理由は、他の施設と PBX を一元かすることで管理コストの削減と、導入コストの削減をするためであった。

また、公衆網 PHS サービスを利用しており、外線用としてスマホを検討。内線 PHS と外線用のスマホの 2 台持ちを解消するため、スマホ内線を検討。

対策 提案

オンプレ PBX をクラウド化

複数の施設で PBX の機能を共有するために、オンプレ PBX のクラウド化を提案。メインとなる PBX を病院に設置し、他の施設には、リモート局を設置することで 1 システムとして PBX を運用。リモート局でも、多機能電話機や一般電話機、PHS、ナースコール連動も従来と変わらず利用でき、各施設に PBX を設置する従来型より安価に構築が可能で、導入コストを削減することが可能です。

併せて、当社の SIM ぶるフォンサービスをご提案。SIM ぶるフォンは、安価な導入コストとランニングコストでご利用頂けるサービスです。無線 LAN などの設置費用や FMC サービス利用によるランニングコストが不要で、データ通信網エリアであれば、どこでも内線が利用できます。

効果 成果

機能が共有でき、導入コストと管理コストも同時に削減！

病院や施設の PBX では、他の設備との連携がネックでした。今回のオンプレ PBX のクラウド利用により、PBX の機能を複数の施設で共有でき、かつ導入コストの削減が可能となりました。

SIM ぶるフォンサービスにより、内線 PHS と外線用のスマホの 2 台持ちの不要となりました。当初、FMC の導入を検討しており、月々のコストがネックだと感じておりましたが、安価な導入コストとランニングコストで利用でき、利便性とコスト削減が同時に実現可能となりました。

サブスクリプション（定額料金）で
電話システムを提供

サブスクリプション(定額料金)で 電話システムを提供！

現代は、以前のように物を「所有」するのではなく「サービスを受ける」という行動に変化しています。お客様の「所有したい」から「利用したい」というご要望に対応できるサービスをご案内しました。



課題・悩み

- (1) 老朽化や保守期限切れによるシステム更新が面倒だ！
更新を気にせず継続してシステムを利用したい！
- (2) 予算化が面倒！
- (3) 機能、アプリケーションを共有したい
- (4) クラウド PBX はちょっと心配



対策・提案

お客様のご要望に合わせて、オーダーメイドのサブスクリプションサービスをご提供。



効果・成果

更新の煩わしさから解消され、システムの統一化と機能シェアを実現。

◎お客様情報



他拠点展開されているお客様

業種

全て

地域

全国

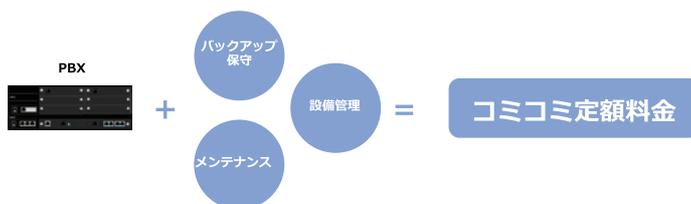
規模

全て

キーワード

- # サブスクリプション
- # オンプレ
- # クラウド PBX との違い

■ KOS サブスクリプションサービスの仕組み



POINT

オーダーメイドのサブスクリプションサービス

オーダーメイドのサブスクリプション ご提供！

課題 悩み

設備管理から解放されたい

設備保守、保守期限切れ、更新検討、予算取り、継続して同じシステムを利用したい。
特段、新しい機能を利用したいわけでもなく、今はまだ必要ない。継続して同じシステムを利用できれば支障ない。

拠点毎に違う異なるシステムを利用しているため、BCP 対策での電話システム運用が複雑。
内線電話を 1 台増設したい…、たった 1 台なのに高額！

対策 提案

“KOS サブスクリプションサービス” とは



“KOS サブスクリプションサービス” は月額利用料金をお支払い頂くことで、ご利用頂けるサービスです。

従来のように、電話システムを購入、所有するのではなく、ご利用頂きます。

“KOS サブスクリプションサービスクラウド” のメリットは、バックアップ保守、メンテナンスが含まれたサービスとなっております。ご利用頂いている機器が故障した場合（故意や天災除く）、当社にて費用を負担致します。

同じサービスをご利用頂ければ、電話システム運用が複雑になることもございません。

機器が古く増設対応、内線増設できませんといった心配もございません。

効果 成果

“KOS サブスクリプションサービス” が解決！



定額利用料金を支払うだけで、継続して電話システムを利用でき、急な予算取りが不要となりました。PBX(電話交換機)を、所有する必要がなくなり、メンテナンス付きで安心して利用できるようになりました。また、同じサービスを利用することで、システム運用も楽になり管理コストも軽減しました。



お問い合わせ先

本資料についてのお問い合わせや、
サービスに関するご相談は下記までご連絡ください。



KOSネットワーク株式会社

TEL:050-3538-0401

住所：〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-2-3 マルイト難波ビル 14F

SIMふるフォン相談会も随時開催しております。

<お申し込み先URL> <https://kosnetwork.co.jp/form02/>

(読み取り用QRコード)

